



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エムケイシステム
 コード番号 3910 URL <http://www.mks.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 三宅 登
 (氏名) 朝倉 嘉嗣

TEL 03-6895-0991

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	693	23.4	214	29.5	213	29.9	137	36.4
27年3月期第3四半期	562	—	165	—	164	—	100	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	51.96	50.73
27年3月期第3四半期	47.06	—

(注) 当社は、平成27年8月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行いました。平成27年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。但し、平成27年3月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,072	—	856	—	—	79.9
27年3月期	989	—	745	—	—	75.3

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 856百万円 27年3月期 745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成27年8月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。そのため、平成28年3月期(予想)については、当該株式分割後の配当予想額を記載しております。また、平成27年3月期については、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

なお、当該株式分割を考慮しない場合の平成28年3月期(予想)の1株当たり配当金は、期末75円00銭、合計75円00銭であります

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,031	36.8	318	48.8	317	61.2	200	57.4	75.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成27年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため、「平成28年3月期の業績予想」における1株当たり当期純利益については、平成27年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	2,649,000 株	27年3月期	2,649,000 株
28年3月期3Q	— 株	27年3月期	— 株
28年3月期3Q	2,649,000 株	27年3月期3Q	2,144,000 株

(注) 当社は、平成27年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成28年3月期第3四半期における発行済株式数(普通株式)については、平成27年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、中国を始めとするアジア新興国等の景気の下振れ等により、景気の先行きに不透明感が増したものの、政府の各種政策の効果を背景として企業収益や雇用情勢が改善され、個人消費も底堅く推移し、設備投資は概ね横ばいとなっている等、緩やかな回復に向かうことが期待されています。

国内の情報サービス業界では、クラウドコンピューティングに代表されるサービス化の流れが一層加速する中、平成28年1月から実施されたマイナンバー制度への対応に備えた企業等のシステム投資が本格化しております。このような状況の中で、当社の主要市場である社会保険労務士市場におきましても、政府による行政手続のオンライン利用促進、マイナンバー制度への対応等により、業務システムを、電子申請機能を備えたクラウドサービスに移行、新規に導入する事務所が増加する傾向にあります。

このような環境下において、当社では外部連携APIを利用したe-Gov（電子政府の総合窓口）電子申請システムと社労夢システムの直接連携を実現し、電子申請手続きの利便性を高めるとともに、既存ユーザーに対して顧客紹介キャンペーン等の販売促進策を講じ、新規開拓に取り組んでまいりました。また、マイナンバー制度に対応した新サービスである「マイナde社労夢」を発売、「マイナンバー取得代行サービス」を開始するとともに、各種セミナーを通じて、販売促進活動を実施致しました。

その結果、ASPサービスは、主力の「ネットde社労夢」「社労夢ハウス」「ネットde事務組合」が堅調に推移し、加えて「マイナde社労夢」を新たに発売したことにより、ASPサービスの売上高は483,808千円となりました。

また、システム構築サービスは、既存サービスに加え「マイナde社労夢」の初期設定が概ね堅調に推移した中、社労夢システムのカスタマイズ売上が好調に推移し、その結果、システム構築サービス売上高は102,969千円となり、クラウドサービス全体の売上高は586,777千円となりました。

システム商品販売につきましては、サプライ商品販売が伸び悩む中、大型システム案件の受注によるシステム機器販売が寄与し、システム商品販売の売上高は75,269千円となりました。

その他サービス売上高は、主に「マイナンバー取得代行サービス」の開始に伴い31,777千円となりました。

以上の結果、売上高は693,824千円(前年同期比23.4%増)となり、売上総利益は512,118千円(前年同期比29.0%増)、営業利益は214,047千円(前年同期比29.5%増)、経常利益は213,033千円(前年同期比29.9%増)、四半期純利益は137,646千円(前年同期比36.4%増)となりました。

なお、当社の事業は、社労夢システム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比べ82,776千円増加し、1,072,609千円となりました。

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べ57,356千円増加し、890,064千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少17,137千円、売掛金の増加72,217千円、商品の増加1,781千円があったことによるものです。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べ25,420千円増加し、182,544千円となりました。これは主に、ソフトウェア仮勘定の増加20,908千円、ソフトウェアの増加10,750千円、差入保証金の減少5,910千円があったことによるものです。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べ9,767千円減少し、162,301千円となりました。これは主に、未払法人税等の減少20,711千円、未払金の減少8,697千円、未払消費税等の減少1,975千円、買掛金の増加15,277千円、未払費用の増加6,275千円があったことによるものです。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末と比べ18,611千円減少し、53,727千円となりました。これは、長期借入金の減少13,336千円、リース債務の減少5,275千円があったことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末と比べ111,156千円増加し、856,580千円とな

りました。これは、四半期純利益137,646千円の計上により利益剰余金が増加、配当金の支払い26,490千円により利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、平成27年9月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	690,774	673,637
売掛金	124,910	197,127
商品	3,727	5,508
貯蔵品	308	155
前払費用	3,059	8,156
繰延税金資産	10,384	6,099
その他	88	241
貸倒引当金	△545	△861
流動資産合計	832,708	890,064
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	24,781	23,404
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	34,128	40,321
土地	16,284	16,284
リース資産(純額)	20,620	15,496
有形固定資産合計	95,815	95,507
無形固定資産		
ソフトウェア	28,148	38,899
ソフトウェア仮勘定	1,730	22,638
電話加入権	917	917
無形固定資産合計	30,796	62,455
投資その他の資産		
出資金	70	70
差入保証金	29,838	23,928
繰延税金資産	505	484
その他	98	98
投資その他の資産合計	30,512	24,581
固定資産合計	157,124	182,544
資産合計	989,833	1,072,609

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,353	17,631
1年内返済予定の長期借入金	20,004	20,004
リース債務	7,179	6,999
未払金	40,045	31,348
未払費用	11,605	17,880
未払法人税等	55,317	34,606
未払消費税等	18,776	16,800
前受金	95	453
賞与引当金	15,219	9,394
その他	1,470	7,181
流動負債合計	172,068	162,301
固定負債		
長期借入金	56,658	43,322
リース債務	15,681	10,405
固定負債合計	72,339	53,727
負債合計	244,408	216,029
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,610	212,610
資本剰余金	191,790	191,790
利益剰余金	341,024	452,180
株主資本合計	745,424	856,580
純資産合計	745,424	856,580
負債純資産合計	989,833	1,072,609

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	562,376	693,824
売上原価	165,430	181,706
売上総利益	396,945	512,118
販売費及び一般管理費	231,671	298,071
営業利益	165,274	214,047
営業外収益		
受取利息	19	22
受取配当金	1	1
仕入割引	221	36
営業外収益合計	242	59
営業外費用		
支払利息	1,494	1,072
雑損失	1	—
営業外費用合計	1,496	1,072
経常利益	164,020	213,033
税引前四半期純利益	164,020	213,033
法人税、住民税及び事業税	61,949	71,080
法人税等調整額	1,175	4,306
法人税等合計	63,124	75,387
四半期純利益	100,895	137,646

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の事業は、社労夢システム事業の単一セグメントですので、記載は省略しております。